

Mimopia

ミモピア

No.223



表紙/高校2年 園田知可 「シスレーの模写」

目次

- ・ 読書のススメ。
 - 中村麻美先生・・・・・・・・ p.1
 - 松村晋一郎先生・・・・・・・・ p.2
- ・ 特集 テーマ「秋」・・・・・・・・ p.3
- ・ 秋の読書週間・・・・・・・・ p.5
- ・ 読んでみんしゃい・・・・・・・・ p.6
- ・ インフォメーション・・・・・・・・ p.7



読書のススメ。

先生方に、お薦めの本や思い出の本、読書に関するいろいろなエピソードなどを語っていただきます。

理科 中村 麻美

すへやるスイッチ



突然ですが、あなたは「やることをあと回しにするタイプ」「切羽詰まらないとやらないタイプ」ではありませんか？「この動画を見てからお風呂に入ろうっと…」「猫と遊んでから食器洗おうっと…」など、私もやらなければならぬことをついついあと回しにしています。そんな私が本屋で手にとったのは『すへやるー！「行動力」を高める “科学的な” 方法』という本です。著者は作業療法士でもあり、この本では実際の臨床例も踏まえながら「脳科学的な観点から行動力を高める方法」について解説しています。「すへやる人」になるのに必要なことは、「今すへやるぞー！」と気合を入れることでもなく、モチベーションアップの方法を探すことでもなく、やらない自分を責めたり励ましたりするのではなく、『自分の脳を』すへやる

きる「よつに仕向けてやること』なのだそうです。

試験前の家庭学習を例に挙げてみます。学校から帰る前は「今日は家で勉強するぞー！」と思って教科書や問題集を持って帰ったのはいけど、結局家で教科書を開くことはなかった…なんて経験はありませんか？家に帰ってから時間の途中で「疲れているから寝たいけど勉強しないといけないから寝ないで我慢しているけれど、結局だらだら過ごしている時間」がきつとあるはずですよ。そんなときどうすれば脳の『すへやるスイッチ』をオンにできるのでしょうか？著者によれば、「帰宅したらカバンから教科書や参考書とノートを取りだし、ノートの1行目に日付を書き、」ことからまず始めることが大切なのだそう。ノートの最初の行に日付を書いてしまえば、脳は「この行の後に何か書かないといけない。じゃあ今日は少し勉強しようかな。」モードになりそうですよね。ノートに日付を書いておくだけで

次の作業に少しだけ手をつけることも重要なポイントだといえます。「今日は30分勉強できた！明日もやってみよう。」とできた自分を褒めることも大切です。自分の中の小さな成功体験が積み重なっていけば、それが大きな自信にもつながります。脳をコントロールできれば自分の行動までコントロールできてしまうのです。まずは家に帰ってからノートの最初の行に日付を書くことからやってみませんか？

『すへやるー！「行動力」を高める

科学的な”方法』

(著者：菅原洋平)



『空飛ぶタイヤ』

「やられたらやりかえす、倍返しだ!」でおなじみの『半沢直樹』や『下町ロケット』などの原作者として知られる池井戸潤さんのベストセラー小説です。

この本に出会ったきっかけは、小説の映画化です。私は映画鑑賞が好きということもあり、よく映画館に行きます。映画館へはもちろん観たい映画の本編が目的で足を運ぶのですが、本編開始前の新作映画の予告映像もまた楽しみの一つです。その予告映像の中で気になった作品が『空飛ぶタイヤ』でした。原作があることは知っていましたが、このとき読みたいと思っ小説を購入しました。

あらすじとしては、本来地に足着くべき決して飛んではいけないトラックのタイヤが宙を舞い、主婦が亡くなってしまつという事故がおきます。この事件をきっかけ

に整備不良を疑われた運送会社社長の赤松徳郎は、警察の執拗(しつよう)な追及を受けることになります。赤松はトラックの欠陥に気付き製造元のホープ自動車に再調査を要求するが、調査は進展せず自ら調査を開始。やがて大企業のリコール隠しを知った赤松は、会社や家族を守るため、そして自身の正義のため、巨大企業に立ち向かっていきます。

読み終えての感想は、苦しさからのスカッと痛快です。緊張と弛緩を繰り返しながら主人公の赤松が追い込まれ焦らされるという長くて読んでいても胸が苦しくなるような展開が続きます。モデルになった実際の事件と対照して、善事をすすめ、悪事を懲らしめるといった勧善懲悪を期待しつつもさすがにたまらなくなってきた頃に、伏線が回収されます。特に最終局面では赤松側、自動車側、被害者側、銀行側と目まぐるしい立場が切り替わつた末の怒濤の展開はスピード感と迫力にページをめ

くる動作が止まらず、待ちわびた倍返しは真の痛快です。

高校生の時は働くことにイメージが沸かないこともあるかとおもいますが、これでもかという試練に立ち向かっていく赤松の仕事に対する姿勢や、家族、仲間への人間として持つべき温かい心や、前向きな姿勢は働くうえでも生きていくうえでも大切なことだと思えます。ぜひ読書の秋に読んでほしい一冊です。映画もありますので、気になった方は鑑賞してみてください。

『空飛ぶタイヤ』

著者：池井戸潤



文芸書は全1巻

文芸書(大きいサイズ)と文庫、2種類あります



文庫は上・下巻の全2冊

その他の池井戸潤の主な作品

※本学図書室で所蔵しているもの

『下町ロケット』

『陸王』

『ノーサイド・ゲーム』

『花咲舞が黙ってない』

『アルルカンと道化師』

メディア化されたものが多い池井戸作品。観てから読むか、読んでから観るか。

あなたはどっち?



いろいろな“やってみよう”がわいてくる秋。
 あなたは、何をしますか？
 今回のテーマはズバリ「秋」。直球です。
 おすすめの本も紹介。のんびり読書も良いものです。

二年十組 松永芽衣

朝晩が涼しく、過ごしやすい季節
 になってきました。

秋といえば！読書の秋！

では、なぜ、読書の秋と言われるよう
 になったのでしょうか。

「読書の秋」と言われるようになった
 のは、秋の気候が読書に適している
 からと言われています。

夏の暑さも一段落して夜が過ごしや
 すくなり、本を読むのに最適な温度
 になるのが秋なのです。

人が集中するのに最適な気温は18
 度前後で、秋ごろの気候がぴったり
 です！

同じく18度前後になる春から夏
 にかけては、梅雨の季節と重なるた
 めに蒸してしまいます。

しかし、秋ならあまの湿度も高く
 ないため、集中して本が読みやすい
 環境が整いますね。

秋は、お出かけするにも、家で何か
 に取り組むにもピッタリな季節です。
 ゆっくり本を読んで秋を満喫するの
 もいいですねー！

◇おすすめの本

『死にたいけどトポッキは食べたい』

ペク・セヒ／著 光文社



二年十組 稲田 奈都

みなさんは秋と言えば何を想像し
 ますか？

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋
 など色々な秋を想像すると思います。

私は、読書の秋にピッタリな本を
 紹介したいと思います。

『謎解きはディナーのあとで』とい
 う本です。

これは2011年に櫻井翔さん北川景
 子さんと実写化され、親しみもある
 と思います。

この話は超一流のお嬢様でありな
 がら刑事として働く宝生麗子と毒舌

でありながら事件の解決をしてくれ
 る影山の二人がメインとなる話です。

推理小説なのでもちろん謎解きを
 しながらも読むことができるし、ク
 スッと笑える部分もあるので飽きず
 に読むこともできると思います。

ぜひ読んでみてください。

◇おすすめの本

『謎解きはディナーのあとで』

東川 篤哉／著 小学館



※2・3巻も揃っています。

二年十一組 仲田 光里
 ハロウィン

皆さんはハロウィンといったら何
 を思い浮かべますか？

かぼちゃや仮装…色々なものを思いつきますね！

今日はそのハロウィンについて少し紹介したいと思います。

ハロウィンの起源は、古代ケルト人が行っていた秋の収穫祭や悪魔祓いの儀式で、アイルランドやスコットランドから始まったといわれています。ケルト人にとって「10月31日」は一年の終わりの日であり、秋の収穫祭の日であり、祖先の霊と悪霊がやってくる日でした。

悪霊を祓うために、使われていたのは「かぶ」です。

あれ？「かぼちゃ」じゃないの？と思った人がいるかもしれません。

正式には「かぶ」を使うそうです。じゃあなぜ「かぶ」から「かぼちゃ」になったのでしょうか。それはアメリカでの「かぶ」の生産量が少なく、「かぼちゃ」の生産量が多かったからです。そしてこれが全世界に広まり、「ハロウィン＝かぼちゃ」が定着したといわれています。

こうした知識を身につけると、ハロウィンの見方が少し変わりますね。

私は今年、「かぼちゃ」ではなく、「かぶ」を置こうと思います！

◇おすすめの本

『ハロウィンってなあに？』

クリステル・デモワノー／作
主婦の友社



二年九組 北村 珠々奈

今回紹介する本は、『きげんのいいリス』です。

この本を書いた作者さんの、『ハリネズミの願い』も有名ですが、私は明るく世界観の方が好きなので、『きげんのいいリス』にしました。

この本は、51からなる短篇のお話です。

この本にはたくさん動物たちが登場するので少しだけ紹介します。

まずは、心やさしくいろいろなこ

に疑問を抱くリス。物知り(すぎて)頭が重いアリ。木の上から落ちるのが好きなソウ。チューチュー鳴くこととしたライオンたちです。

この本に登場する動物たちのサイズはみんな同じだそうです。川底にあるタニシの家でタニシとソウはいっしょに過ごしたりします。

どのお話しかもかわいらしく、クスツと笑えてなんだこれと思うものもあります。私が特に好きなお話は31番目のソウがハリネズミに手紙を送るのが好きです。51個もある自分のお気に入りを探してみてもどうでしょうか。

ぜひ読んでみてください。

◇おすすめの本

『きげんのいいリス』

トーン・テレハン／作 新潮社

三年二組 米澤真衣



秋が旬の食べ物の1つに、きのこがあります。

きのこにはたくさん種類がありますが、「きのこのこしかけ」というきのこを知っていますか？今回私はその「きのこのこしかけ」という題名の本を紹介しようと思います。

この本は、ちびまる子ちゃんの作者、さくらももこさんのエッセイ集です。

台風直撃さらに食中毒にも直撃された台湾旅行のエピソードや、ミッキーマウスという商品名のネズミをペットショップで買った時の「ミッキーマウスの繁殖力」というエピソードなど、さくらさんの実体験が語られています。さくらさんの独特な視点とユーモアあふれる語りに思わずクスッと笑ってしまいます。

また、この作品と三部作になっている「もものかんづめ」「だいのおかしら」など、たくさんさんのエッセイを出版されているので、ぜひ読書の秋に読んでみてください。



※おススメの本は次のページ

『わたしのこけ』

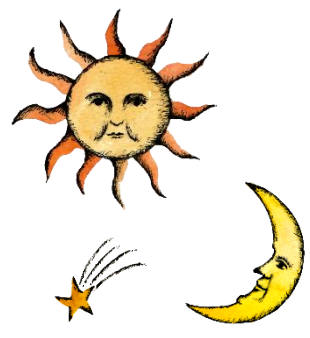
わくわくももこ/著 集英社

『もものかんづめ』

わくわくももこ/著 集英社

『だいのおかし』

わくわくももこ/著 集英社



わくわくももこ

『わたしのこけ』

『もものかんづめ』

別冊太陽 平凡社

新着案内

『アルルカンと
道化師』
池井戸 潤/著 講談社

やっぱり、半沢直樹！こちらもスッキリ爽快です。

『^{わら}映う北斎』
望月 諒子/著 光文社

盗品のクリムトとまぼろしの北斎をベースに繰り広げられる美術ミステリー。それにしても“映”って悪そう。

『自分を思いやる練習』
ーストレスに強くなり、
優しさに包まれる習慣』
有光 興記/著
朝日新聞出版

帯に“日本人は自分に厳しすぎる”とあり。「優しくしたい！」「心のゆとりが欲しい！」あなたに。

『俺の残機を
投下します』
山田 悠介/著
河出書房新社

『パズル』の山田悠介作品です。舞台は e スポーツワールドカップ。

『いつかの岸辺
に跳ねていく』
加納朋子/著 幻冬舎

福岡出身の作家です。タイトルに込められた意味あり。読まなきゃわかりません。

『しあわせな
放課後の時間』
石橋 裕子他/著
高分研

やっと入りました！学童保育についての本は他にも入ってくる予定です。気になる人。読んでくださいな！

秋の読書週間

【10月27日火から11月9日月】

貸出冊数が3冊から5冊に

10月27日(火)から秋の読書週間がスタートします。

期間は文化の日を中心に2週間、11月9日(月)までです。

この間、ひとり3冊までの貸出冊数が5冊に増えます。貸出期間は通常と変わらず2週間ですが、

この機会に普段読まないジャンルの本を借りてみるのもいいかもしれませんね。(ちなみに、10月27日は「文字・活字文化の日」です)

しおり・＋・何か良いもの”のプレゼント

秋の読書期間中、図書室で本を5冊借りた人に、しおりのプレゼントをします。さらに10冊以上借りた人には、何か良いものをプレゼントします。両方とも数に限りがあります。なくなり次第終了とさせていただきます。

※クリスマスの際にも特別貸し出しを予定しております。日程が決まり次第お知らせいたします。

展示のお知らせ

Attention

WJSJ (英字新聞: WALL STREET JOURNAL) の記事を二年三組の生徒が訳した文章を展示しています。WJSJは世界有数の、レベルの高いことで有名な新聞。英語力はもちろん政治・経済とあらゆる方面に精通していなければ読みこなせない内容だといわれています。まだまだこれからですが、確実に力をつけている様子。楽しみです。

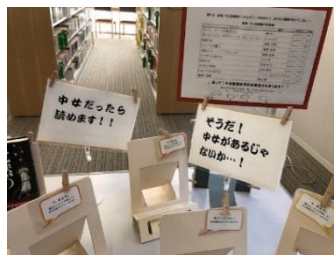


新聞コーナーに展示。第2弾も乞うご期待！要チェックです。

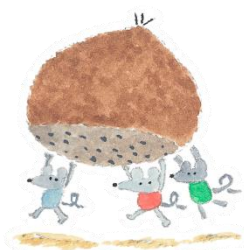
そつだー中村があるじゃないか!!

公共図書館でものごりく順番待ちの本でも、中村だったらすすく読めます。

例えば公共図書館で725番待ちの本だって、2年待ちの本だって、そんなにお待たせしません。貸出中の本は予約することをおすすめ。手続きはカウンターで。



そうはいつでもあつという間にスカスカに…。 そう、中村があるんです♪



みんな知っているはずクイズ その1

答えを回答欄に記入。A～Eの文字を順に並べると答えが…。

- ① 宮部みゆき「あんじゅう」に出てくる生き物に老夫婦がつけた名前。
- ② ぐりとぐら。青い服を着ているのはどっち？
- ③ 今年、作品がブッカー賞にノミネート。『博士の愛した数式』で知られる作家は？

A			
	B		
		C	D

その2へつづく...→

冬の読書週間

秋の読書週間の記事内で小さくお知らせしましたが、12月にもクリスマスフェア(仮)と題して特別貸出を行う予定です。

詳細は決まり次第「ミモピア」、図書室内外でお知らせいたします。ささやかなプレゼントも用意。お楽しみに。

湯屋先生
おすすめ!

『ペリリユー』①～③

武田一義/著 白泉社

『女の園の星』

和山やま/著 祥伝社

読んでみんなしゃい。

今回ご紹介するのは、マンガ。まったく違うテイストの作品ですが、ココロを掴まれるのは同じ。図書室での購入は現在検討中です。気長に待ってみてください。待ちきれない人は、(可能なら)個人的に買って読んでみて!

同窓会より本の寄贈

中村学園女子校同窓会のご厚意で図書室に本を寄贈していただくことになりました。内容は皆さんのリクエストにより決定。所定の用紙に記入の上、図書室カウンターの同窓会BOXに入れてください。「皆さんのリクエストをお待ちしています」
 っGJjJjPp!



校長先生のミニポスターが目印です。



? みんな知っているはずクイズ その2

- ① 米澤穂信、〈古典部〉シリーズ第1作といえばこれ。
- ② 市の図書館では文学のジャンルで予約数第1位だそうです。瀬尾まいこの『そして、〇〇〇は渡された』。ちなみに、中村だったらそれほど待たずに読めます。

～ヒントは図書室にあり。わからない人は図書室で調べてみよう～

♪ A～F を並べると…。

--	--	--	--	--	--

			E
		F	



図書部部員募集!

毎週火曜日昼休み図書室にて活動中
 主な活動: 「ミモピア」作成、図書室内の展示コーナー作り、他校との交流(ビブリオバトル、読書会など)、選書、文化祭ではブックカフェ などなど

他の部との兼部もOK!

編集後記

今回の「ミモピア」発行をもって、3年生部員が引退します。

言わずとも行動。静か動か、といえば静なのですが自分の考えを持ち、尋ねられれば自身の言葉で表現できる頼もしいセンパイたちでした。

季節は秋。物寂しさに拍車がかかりますが、これからは2年生が主役です。

気持ちも新たに、より良い紙面づくりを目指し頑張っています。

最後に、お忙しい中原稿をお寄せいただいた中村先生、松村先生、そして表紙の絵を描いてくださった園田さん、ご協力いただいたすべての皆様にお礼申し上げます。

どうもありがとうございました。

